



クレーン運転士合格体験記

齊藤鋼材株式会社

石見 晃啓



私は、この度（一社）日本クレーン協会兵庫支部のクレーン運転士免許学試験の学科講習と実技教習を受け、無事クレーン運転士免許を取得できましたので、その経緯をお話します。

私の職場は、鋼材関係の会社で、製品の搬入・搬出にはクレーンが不可欠です。私自身のスキルアップと会社への貢献度も上がると考え、上司にクレーン運転士免許を取得したい旨、伝えました。

会社の上司も快く了解し、日本クレーン協会兵庫支部の運転士免許関係の講習の申し込みをしてくれました。

7月7日からの学科講習は3日間で、クレーンの知識、電気、力学、法令の4科目です。3日間という限られた時間の中で、自分で理解でき頭に入れることを念頭に講習を受けました。講師の方のわかりやすい解説や試験に出そうな重要ポイントを教えていただき内容の濃い講習でした。

受講後の本番の試験日までの私の勉強方法は、何度も過去問を解くことでした、間違えたところはもう一度テキストを開き、わかるまで読み込みました。

その甲斐あって、クレーン運転士学科試験に1回で合格することができました。

学科試験合格後、引き続き日本クレーン協会兵庫支部の実技教習を11月25日から受講し、最終日の実技修了試験も合格しました。実技教習も先生方の熱のこもった指導と的確なアドバイスが大変良かったです。

現在は運転免許申請手続き中ですが、ここまでこれたのは、家族のサポートや会社の上司・先輩方の熱い思いのお蔭です、クレーン運転士免許を手にしたら安全運転を誓って業務に励む覚悟です。ありがとうございました。



一般社団法人 日本クレーン協会 兵庫支部